

「もったいない」という気持ちを大切に、家庭や外食時に実践できる食品ロス削減について、様々な取組を推進中！

□ 地域を学んでのこさずたべよう事業（平成30年度～）

大学生がフィールドワークで地域のよさや残さず食べる工夫を研究し、小学生に伝える授業を実施している。

〈山陽学園短期大学生が和気町立本荘小学校5年生に出前授業〉



〈岡山大学生が新見市立刑部小学校4年生に出前授業〉



小学2年生の児童の心に残るようにと、「アルプス一万尺」の曲の替え歌の考案をした学生もいる。

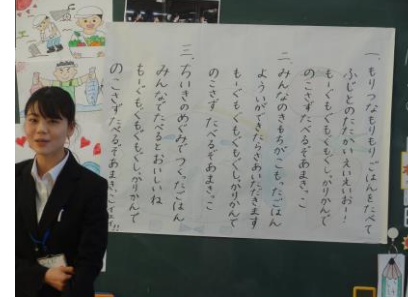
〈ノートルダム清心女子大学生が倉敷市立天城小学校2年生に出前授業〉



〈大学生考案の替え歌〉



〈給食週間の全校集会でも歌い踊った〉



令和元年度・・・真庭市立美川小学校で山陽学園短期大学生が実施済み。

備前市立三石小学校で岡山商科大学学生、里庄町立里庄西小学校で岡山大学生が実施予定。

□ 食品ロス削減ヒント集「この一冊で食品と家計のもったいないを減らそう！」

□ ごみ削減プロジェクト「みんなでチェックわが家のごみ」

- ・可燃ごみ収集日にごみの発生量を量り記録することで、ごみの発生量を把握し、どうすれば削減できるかを意識しながら、ごみを減量化する行動につなげる取組。
- ・10月11月の2か月間実施。



□ のこさずたべよう料理レシピコンテスト（平成30年度のみ）

- ・コンテストの優秀作品をのこさずたべよう料理レシピ集に掲載。
- ・コンテストの優秀作品の試食やパネル展示など食品ロス削減展を実施。



□ サルベージ・パーティ®（平成30年度のみ）

- ・残り物食材を持ち寄り、おいしい料理に変身させみんなで楽しくいただいた。



□ 事業系食品ロス削減モデル事業（令和元年度から）

- ・食品ロス削減可能性調査、食品ロス削減検討会、食品ロス削減コーディネート事業（試行）等
- ・一般の方向け「食品ロス削減セミナー」1月に開催を計画している。詳細は11月末位にHP掲載予定。

□ 夏と冬のおかやま30・10運動



「のこサマ〜で〜」

おかやま (さんまる いちまる)
30・10運動にご協力ください。

みんなでチャレンジ! 「のこサマ〜で〜」

- 1 過量を注文しましょう。
- 2 幹事さん「のこサマ〜で〜」の声をかけをお願いします。
- 3 宴会の開始後30分、終了前10分は、自分の席でしっかり食べましょう。**「のこサマ〜で〜」**
- 4 食べきれない料理は 仲間で分け合しましょう。
- 5 お酒は無理強いせず、楽しく飲みましょう!!!

「のこさずたべよう」
はじまり30分は、席について食べよう!
おわり前10分は、席に戻って食べよう!

岡山県環境文化循環型社会推進課
(公財)岡山県生涯学習事業推進センター

岡山県環境文化循環型社会推進課
(公財)岡山県生涯学習事業推進センター

岡山県環境文化循環型社会推進課
(公財)岡山県生涯学習事業推進センター



おかやま30・10運動

みんなでチャレンジ!
#おいしく残さず食べきろう

岡山県環境文化循環型社会推進課
(公財)岡山県生涯学習事業推進センター

岡山県環境文化循環型社会推進課
(公財)岡山県生涯学習事業推進センター

岡山県環境文化循環型社会推進課
(公財)岡山県生涯学習事業推進センター

□ 10月は食品ロス削減月間



10月は食品ロス削減月間

「食品ロス」とは?
「まだ食べられるのに」捨てられている食品のことです。

日本の1年間の食品ロス量
約643万トン
25mプール1杯の水=300トンほど
約21,500杯!!

食品ロスの約半分は家庭から
日本の食料自給率は現在37%(平成30年度)で大半を輸入に頼っているため、その一方で食べられる食品を大量に捨てているという現状があります。

世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた1年間の世界の食料支援量
約380万トン
日本の食品ロス量は、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料支援量(平成29年度で年間約380万トン)を大きく上回る量です。

Let's Challenge!! 食品ロス削減を実践してみよう!

「食品ロス」を減らすポイントとは?

- 「買いすぎず」 食品を買う前にチェックする。手元でムダな買い物がなく、冷蔵庫も満杯にならないで済ませる。
- 「使いきる」 購入した食品を期限までに使いきる。賞味期限は目安で、お好みで使い切る。
- 「食べきる」 捨てて食べられる量を作ったり、リメイク料理を作るなど、食べ残しを減らす工夫を、ムダなく食べ残しを減らす。

「食品ロス」を減らすとこんなにお得!

- 買いすぎないから家計にやさしい
- おいしく食べられるからごみが減る
- ごみを減らすからエネルギーが減る
- 家計にも地球にもやさしい

食品ロス削減ヒント集 食品と家計のもったいないを減らそう!
各家庭で食品ロス削減ポイントとなる「買いすぎ」「使いきる」「食べきる」の3つの切り口で具体的なアクションなどの内容を掲載しています。

他にも、岡山県では「食品ロス」削減のために、身近でこんな取組を行っています

- 食品ロス削減セミナー**
9月に食品ロスの削減の取り組みをテーマに、県民向けにセミナーを開催しました。1月に一般向けのセミナーを計画中です。
- 「みんなでチェック!」が家のごみ、ごみ削減プロジェクト**
9月に食品ロスの削減の取り組みをテーマに、県民向けにセミナーを開催しました。1月に一般向けのセミナーを計画中です。
- 地域を学んでのこさずたべよう事業**
各家庭で、食品ロス削減の取り組みをテーマに、県民向けにセミナーを開催しました。1月に一般向けのセミナーを計画中です。

様々な取組の詳細は岡山県環境文化循環型社会推進課ホームページにてご確認ください!

産業廃棄物処理税活用事業 岡山県では、産業廃棄物の処分量に応じて、事業者が課税し、産業物の抑制やリサイクルの推進に活用しています。